

2024年3月11日

<報道発表資料>

宜野湾市
国立大学法人琉球大学
沖縄セルラー電話株式会社

沖縄健康医療拠点に関する連携協定締結のお知らせ

～産学官連携による ICT を活用した「ぎのわんスマート健康増進プロジェクト」の開始等

～

国立大学法人琉球大学（学長：西田睦、以下「琉球大学」）と沖縄セルラー電話株式会社（代表取締役社長：菅隆志、以下「沖縄セルラー」）と宜野湾市（市長：松川正則）は、産学官連携による「ぎのわんスマート健康増進プロジェクト」の開始など沖縄健康医療拠点に関する連携協定を締結することをお知らせします。



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー



宜野湾市

宜野湾市では、キャンブ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地への琉球大学医学部・大学病院（2025年1月開院、4月開学予定）の移転を機として、沖縄健康医療拠点の整備を進めています。

宜野湾市は全ての市民が「自然に健康になれるまちづくり」を目指し、2021年度に「沖縄健康医療拠点健康まちづくり基本方針」を策定しました。2022年度からは琉球大学と連携し「ぎのわん健康プロジェクト（健康行動プログラム構築実証事業）」を開始し、ヘルスリテラシーの向上を目的とする、学校及び地域に介入する健康づくりの実証事業に取り組んでおり、この取り組みを企業との連携により更に発展させることを目指します。

この度、沖縄セルラーが加わり、2024年度から産学官連携による ICT を活用した「ぎのわんスマート健康増進プロジェクト」（別添参照）を開始することで、「ぎのわん健康プロジェクト」で得られた実証の効果をも市民の健康行動に結びつけるための各種事業を展開してまいります。

沖縄健康医療拠点の実現に向け、琉球大学の医学的な知見、沖縄セルラーの健康アプリ[※]の開発等のデジタル技術、宜野湾市の行政運営の技術を結集して取り組んでまいります。

※ JOTO ホームドクターアプリについて

2019年5月にリリースした沖縄セルラー提供の健康アプリ。沖縄県民が利用する医療ヘルスケアプラットフォームとして活用し、沖縄県の健康長寿復活を目指している。主な機能としてヘルスケア機能と安心サポート機能がある。

■本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

宜野湾市健康推進部健康増進課

担当：宮城、諸喜田

TEL：098-898-5597

国立大学法人 琉球大学

広報担当：島袋

TEL：098-895-8390

沖縄セルラー電話株式会社

広報担当：比嘉

TEL：098-953-3153